

医学部長主催セミナー
第6回 病態生化学セミナーのご案内

日時：平成20年2月22日（金曜日）午後6時半～

場所：医学部看護学科棟3階 N31会議室

演題：タンパク質の一生とタンパク質社会：

ミトコンドリアタンパク質の交通と小胞体におけるタンパク質品質管理

演者：名古屋大学 大学院 理学研究科

遠藤斗志也 教授

細胞内のタンパク質は、時間的にも空間的にも秩序をもった「タンパク質社会」を構成している。そして、細胞はタンパク質社会の機能を実現し、秩序を維持するシステムを備えている。すなわち、タンパク質を膜で囲まれた区画の内外に正しい局在とトポロジーで配置し、正しい形に組み立てるシステム（機能発現システム）と、タンパク質社会に生ずる異常を検知し、その危機管理を担うシステム（秩序維持システム）である。近年、これらのシステムを構成する分子シャペロン、トランスロケータ、品質管理関連因子等の全貌が明らかになり、それらが互いに連携して個々のタンパク質の一生をケアし、タンパク質社会全体の機能を正常に維持していることが分かってきた。ここでは、ミトコンドリアタンパク質の輸送（交通）、小胞体におけるタンパク質品質管理を例にして、細胞を舞台とした新しいタンパク質像とタンパク質社会像を紹介する。

【遠藤斗志也】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp